

患者向医薬品ガイド

2021年4月作成

マスーレッド錠 5mg
マスーレッド錠 12.5mg
マスーレッド錠 25mg
マスーレッド錠 75mg

【この薬は？】

販売名	マスーレッド錠 5mg MUSREDO tablets 5mg	マスーレッド錠 12.5mg MUSREDO tablets 12.5mg	マスーレッド錠 25mg MUSREDO tablets 25mg	マスーレッド錠 75mg MUSREDO tablets 75mg
一般名	モリデュスタットナトリウム Molidustat Sodium			
含有量 (1錠中)	5.35mg (モリデュスタ ットとして 5mg)	13.375mg (モリデュスタ ットとして 12.5mg)	26.75mg (モリデュスタ ットとして 25mg)	80.25mg (モリデュスタ ットとして 75mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、低酸素誘導因子（HIF：hypoxia inducible factor）-プロリン水酸化酵素（PH：prolyl hydroxylase）阻害剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、プロリン水酸化酵素のはたらきを阻害することで、赤血球のもとになる細胞を刺激し、血液中の赤血球を増やすことで、貧血を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

腎性貧血

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。医師または薬剤師の指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬の使用中に、脳梗塞、心筋梗塞、肺塞栓などの重篤な血栓塞栓症があらわれ、死亡に至るおそれがあります。血栓塞栓症が疑われる症状(吐き気、嘔吐(おうと)、脱力、まひ、激しい頭痛、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、激しい腹痛、お腹が張る、足の激しい痛み)があらわれた場合には、すみやかに医療機関を受診してください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にマスーレッド錠に含まれる成分で過敏症のあった人
 - ・妊婦または妊娠している可能性がある女性
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・脳梗塞、心筋梗塞、肺塞栓などにかかっている人、または過去にかかったことがある人
 - ・高血圧症にかかっている人
 - ・悪性腫瘍のある人
 - ・増殖糖尿病網膜症、黄斑浮腫、滲出性加齢黄斑変性症、網膜静脈閉塞症などにかかっている人
 - ・肝臓に中等度以上の障害がある人
- この薬を使用する前に、貧血の検査（ヘモグロビン濃度の検査）が行われます。
- この薬は併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

- ・飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

〔保存期慢性腎臓病患者〕

赤血球造血刺激因子製剤で未治療の人に使用する場合	
一回量	25 mg から使用を開始します。その後、必要に応じて使用量が調節されますが、1日200 mg を超えない範囲で医師が決めます。
飲む回数	1日1回食後
赤血球造血刺激因子製剤から切り替えた人に使用する場合	
一回量	25 mg または50 mg ※から使用を開始します。その後、必要に応じて使用量が調節されますが、1日200 mg を超えない範囲で医師が決めます。
飲む回数	1日1回食後

※この薬の1回量は、切替え前の赤血球造血刺激因子製剤の使用量により決定されます。

〔透析患者〕

一回量	75 mg から使用を開始します。その後、必要に応じて使用量が調節されますが、1日200 mg を超えない範囲で医師が決めます。
飲む回数	1日1回食後

●どのように飲むか？

コップ一杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ヘモグロビン濃度などを測定するために定期的な血液検査が行われます。
- ・この薬の使用により血圧が上昇する場合があります。
- ・造血には鉄が必要なことから、必要に応じて鉄剤が使われることがあります。
- ・妊娠可能な女性は、この薬の使用のおよび使用終了から一定期間は適切な避妊をしてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある女性はこの薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
血栓塞栓症 けっせんそくせんしょう	吐き気、嘔吐、脱力、まひ、激しい頭痛、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、激しい腹痛、お腹が張る、足の激しい痛み
間質性肺疾患 かんしつせいはいしっかん	咳、息切れ、息苦しい、発熱

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力、まひ、発熱
頭部	激しい頭痛
口や喉	吐き気、嘔吐、咳
胸部	胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、息切れ、息苦しい
腹部	激しい腹痛、お腹が張る
手・足	足の激しい痛み

【この薬の形は？】

販売名	マスーレッド錠 5mg	マスーレッド錠 12.5mg	マスーレッド 錠 25mg	マスーレッド錠 75mg
PTP シート				
				
形状	フィルムコーティング錠			
				
大きさ	直径 5mm	直径 5.5mm	直径 7mm	長径 11mm 短径 5mm
厚さ	2.9mm	2.4mm	3.1mm	4.5mm
重さ	61.75mg	64.70mg	128.6mg	206.0mg
色	淡赤黄色	白色	灰黄赤色	白色

【この薬に含まれているのは？】

販売名	マスーレッド錠 5mg	マスーレッド錠 12.5mg	マスーレッド錠 25mg	マスーレッド錠 75mg
有効成分	モリデュスタット			
添加剤	結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク			
	乳糖水和物、ステアリン酸マグネシウム、マクロゴール6000 EP/NF、黄色三二酸化鉄	D-マンニトール、軽質無水ケイ酸、フマル酸ステアリルナトリウム	D-マンニトール、軽質無水ケイ酸、フマル酸ステアリルナトリウム、三二酸化鉄	D-マンニトール、軽質無水ケイ酸、フマル酸ステアリルナトリウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：バイエル薬品株式会社(<https://www.pharma.bayer.jp/>)

電話：0120-106-398

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、弊社休日を除く）